

地区委員 安否確認報告マニュアル

■基本的な考え方

- ・ 安否確認の目的は、「異常」および「不在・不明」の世帯を速やかに把握し、救援・救助につなげることです。
- ・ 本番時、防災無線で報告するのは、原則として「異常」「不在・不明」「応援要請」に関する情報です。
- ・ 「安全」世帯の件数は、訓練時のみ報告します。
- ・ 班員の安全を第一とし、危険な場所には無理に近づかないで下さい。

■報告事項

- ・ 地区委員は、自身の身の安全を確保した後、担当する一時避難場所に参集する。
- ・ 以下の内容を、防災無線（CH.21）で災害対策本部に連絡して下さい。

【本番時の報告例】

- ・ 「こちら、〇〇組 地区委員の〇〇です。安否確認状況を報告します。」
- ・ 「異常世帯は、〇〇件。不在・不明世帯は、〇〇件。」
- ・ 「応援要請あり。」
- ・ 「〇〇地区で、家屋が倒壊し、〇〇さんの安否が分かりません。班員が状況確認に向かっていますが、応援をお願いします。」
- ・ 「〇〇地区で、火災が発生！ 付近の家に延焼しています！本部から消防へ連絡をお願いします。」

【訓練時の報告】

- ・ 「〇〇組 地区委員の〇〇です。 安否確認の状況を報告します。」
- ・ 「全世帯数は、〇〇件です。」
- ・ 「安全世帯は、〇〇件です。」
- ・ 「異常世帯は、〇〇件です。」
- ・ 「不在・不明世帯は、〇〇件です。」

以下の内容は、防災無線での報告は不要です。添付する用紙にて、市民館に提出して下さい。

- ① 白布掲示 あり/なし の件数
- ② 白布掲示なしの場合の理由（不在・不明、掲示忘れ）
- ③ 一時避難場所に、来た/来ていない
- ④ 避難所登録票の準備状況（あり / なし）